

在留邦人の皆様へ

ハリヤナ州等における抗議活動等発生の可能性について
(注意喚起)

平成30年4月25日
在インド日本国大使館

1 報道によれば、宗教指導者が2013年に起こした強姦事件に対する判決が、本日、ラジャスタン州ジョードプル市の裁判所で下される予定であり、内務省は、ハリヤナ、ラジャスタン、グジャラートの各州警察に対して、警戒を強めるよう呼びかけています。また、デリーにおいても警察が警戒を強めているとのことです。

2 昨年8月、別の宗教指導者に対する同様の判決言い渡しの際には、パンチクラやチャンディーガルに集まった信者が暴動を起こし、これに関連し、少なくとも9名が死亡したとされており、今回の判決にあたっては、同様の暴動が発生する可能性は排除されません。

3 つきましては、仮に本件抗議活動が発生した場合は、不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の治安情報の入手に努め、上記地域や周辺地域の商店街、ビジネス地区、市場、駅、幹線道路など多数の人が集まる場所には可能な限り近づかないにし、周囲の状況に一層の注意をはらうなど安全確保に十分注意をしてください。

(問い合わせ先)

○在インド日本国大使館

電話：(91) 11-2687-6564

(了)